

保護者等向け

児童発達支援評価

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2	3	0	0	今後小人数となると十分か不明 運動をするには少し狭いように感じ ます	環境面俾関しては今後も配置など 検討をしていきたいと思ひます
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5	0	0	0		職員の配置も今後変更などしていき たいと思ひます
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化され た環境*1になっているか。また、障がいの 特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフ リー化や情報伝達等への配慮が適切になされ ているか	2	3	0	0	2階階段部分で隙間が少し開いて いるように感じます	危険がないように調整していきます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 になっているか。また、子ども達の活動に合 わせた空間となっているか	3	0	0	0		児童に応じた設定を行っていきたく と思ひます
適切 な支 援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成さ れているか	5	0	0	0	抱える問題や課題をしっかりと汲 み取った支援計画で、また非常に 分かりやすい	アセスメントを今後も工夫してしっ かり行っていきたいと思ひます
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイド ラインの「児童発達支援の提供すべき支援」 の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、 「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容 から子どもの支援に必要な項目が適切に選択 され、その上で、具体的な支援内容が設定さ れているか	3	0	0	0		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われてい るか	3	0	0	0		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫さ れているか	5	0	0	0	段階に応じて行う事を変えてくれ ています 毎回子供の達成可能な小さい目標 を持って取り組んでもらっている 前回の改善点を次につなげている ように感じます	発達段階や特性に応じてプログラム を検討していきたいと思ひます
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会があ るか	1	2	2	0	運営上難しいかもしれませんが、 交流するイベントがあれば子供も よるこぶかと思ひました	感染症の状況なども踏まえ検討が 出来ればと思ひます
保 護 者	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明 がなされたか	5	0	0	0		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援 の提供すべき支援」のねらい及び支援内容 と、これに基づき作成された「児童発達支援 計画」を示しながら支援内容の説明がなされ たか	3	0	0	0		
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレ ント・トレーニング*4等）が行われているか	2	1	0	0	ペアレントトレーニングをもっと アドバイス頂きたいです	ペアレントトレーニングの研修の機 会も検討していきたいと思ひます
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの健康や発達の状況、課題について共 通理解ができているか	5	0	0	0	子供の事をよく気に掛けてくれて います 子供の家の様子をこまめに聞いて もらい、行くたびに相談が出来ま す 課題については積極的な提案とい う方はあまりない。保護者の負 担をにならない感じで解決に向 けてプログラムを組んで、その中 で指摘もしてもらっている	家の様子や園での様子を確認し、支 援を検討していきたいと思ひます

者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1	0	0	子どもにはしっかり向き合っています。時間的な問題もあり、保護者ももっとアドバイスを聞けたらと思います 適切な助言を頂き、助かっています	家庭での困り感や、育児についての悩みなどに対応が出来るようにしていきたいと思います
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	1	4	0	今後そういった支援が受けれることを期待しています	感染症の状況なども踏まえ検討が出来ればと思います
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	5	0	0	0		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	0	0	0	前回もらえなかった答えを次回用意してもらえてる傾向だと思います	上記と同様に本人のケアだけでなく、構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達への配慮が適切になされた
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2	3	0	0		ホームページの内容も検討していきたいと思います
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	5	0	0	0		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	4	0	1	0		訓練の実施やマニュアルの変更があればお知らせをしていきたいと思います
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	0	2	0		訓練を実施時にはお知らせをしたいと思います
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	5	0	0	0	先生のことがとても大好きです プログラムのなかに本人の好きな遊びを入れてくれているので、楽しみに通所します	意欲的に支援に取り組めるように工夫を今度もしていきたいと思っています
	23	事業所の支援に満足しているか	5	0	0	0	とても寄り添ってもらえています 子供のためにはと思い利用を開始しましたが、親のためにはないかと思えるほど、話を聞いてアドバイスをもらえています	

\*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されています。

\*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。